

# 新建福岡・NOW

第22号 2020.06.26

& PAST

発行元  
新建築家技術者集団  
福岡支部事務局  
〒815-0041  
福岡市南区野間 3-9-20-4F  
[ケイ・プラッツ内]  
Tel/Fax 092-541-8128  
HP : shinken-fukuoka.net

10 / 26

## 「建築とまちづくりセミナー2019 in 福岡」の打ち上げとして

### サロンカーで楽しいバスハイクへ ～呼子・名護屋城・波戸岬～

10月26日快晴に恵まれた土曜日に建まちセミナーの打上げ旅行として玄界灘に面した佐賀県呼子町の方へバスハイクに行ってきました。

朝8:40 セントラーザ前集合の案内図を見ながら集合場所へ。20分位早く着いたけど既に数人は集合済み。その後も続々とメンバーが集まり順調にスケジュール進行中・・・？ん、待てよ、案内図に書いてあるセントラーザの名は今は無くてオリエンタルホテルに改名してではないか！！でも皆さん迷う事無く時間通り集合。この後はハルトラベルの古賀さんにバスハイクの進行は一任して後部テーブル付きのサロンバスで出発～。

出発するや否やバス後部のテーブルの上にはビール、つまみが所狭しと並んで早速カンパ～イ。途中片井さんから神谷バーの電気ブラン(ウイスキー系)が出て、若い時にそれに親しんだメンバーで話が盛り上がりました。ちなみに長崎の辺地で学生時代を過ごした自分にとっては全くの初物でした。都会の味はハイカラでした。

始めは呼子朝市が有る朝市通りへ。まずは奥にある佐賀県重要文化財の鯨組主中尾家屋敷の見学から。江戸時代に巨万の富を捕鯨で築いた鯨組主の家。今で言う伝統構法の大屋敷を見学した後は朝市見学。干イカ、干魚、てんぷら、生ピーナッツ等各々早々にお土産購入。

昼前には昼食処「いそ浜別館」にて、いか刺しといか下足天ぷらを含む豪華な昼食で舌つづみ。

昼食後の午後はスケジュール通りに進行。名護屋城跡はガイドさんによる説明を受け、波戸岬ではサザエのつぼ焼き、海中展望塔での海中見学あるいは海水浴場の砂浜・ハートのモニュメント散策等各自気ままに堪能。思い思いの時間を過ごし、ラストは浜ノ浦の棚田見学。充実した内容でした。

帰りはバス後方のサロンで再びカンパ～イ。楽しそうな大坪さんの声が響き渡っていました。若干の問題(ニモカード忘れ事件)は有ったものの無事に博多駅に到着。楽しい一日でした。(報告:川崎薫)



9 / 11

## 「建まちセミナー」復習会



「建まちセミナー2019 in 福岡」の大成功の余韻も残る中、とても真面目な新建福岡支部では、セミナーの復習を兼ね。受付や準備などで十分に聞くことができなかった会員のためのおさらい会を催しました。建まち誌9月号に特集されたセミナーの記事を題材に、各講座に理解を深めながらの輪読です。

会後の懇親会もすでに過去となったセミナーの思い出話に花が咲きました。

11/10

## 三池山で 山歩きレク 開催

最高の天気で、最高の眺めと美味しい食事を満喫



今回初参加の PN「まさひろ」さんからの報告です。一緒に楽しむ山ガールが増えました！

小学生時代の泊りがけ登山で、日の出を見るために早朝に叩き起こされたというトラウマ（←早起きが最大の苦手）を抱えて以来、登山とは縁遠い生活を送っていたのですが、「大人になった今、山に登ってみたら楽しいだろうか？」という思いがずっとあり、これ幸いと今回の登山レクに参加させていただくことにしました。

出発地点の普光寺は大牟田最古の寺院で、臥龍梅という横長の紅梅が見どころのようです。ガイドの方によると、今は龍の頭の部分がなくなっているそうです。ガイドの方は三池山の歴史・地層・

植物・地理などにとってもお詳しく、「三つの池」や「山」の文字が刻まれた岩など、三池山の名所についてわかりやすく説明していただきました。

山腹にある三池宮の狛犬。子供を抱いている狛犬は初めて見ました。

三池山の山頂は、一般的な山頂イメージと違って、樹木で見晴らしがきかないというのもオツなものでした。

下山途中の茶臼草原は最高の見晴らしでした！

今回は少し時期を過ぎていましたが、最盛期はコスモス畑が綺麗そうです。三池山の土質は風化花崗岩だそうで、下りの獣道っぽいルートでは、油断するとずり落ちそうなスリルが味わえました。

下山後、NPO 法人おおむた環境ネットワークの「自然楽校」で、とても豪華なランチをいただきました。（本当は参加者全員の持ち寄りなのですが、私は仕事の予定がなくなったために前日にドタ参加申し出をし、当日道中のコンビニで何か調達する計画だったものの、遅刻しそうになり、というか遅刻してコンビニにも寄れず、手ぶら参加でわずかな会費を支払ったのみの体たらくで本当すみません。次回はもちろん何か持参します；；）

かまどを使って竹筒で炊いたご飯、水餃子、お惣菜（特に鶏肝）・北九州の人気店食パン、自家製高級はちみつ、自家製山芋などなど、皆さんが用意してくださったランチはどれも最高に美味しかったです。調子に乗って食べすぎ、運動をしたのに体重は増加したのです。

自然楽校は、ツリーハウス、キャンプファイヤーコーナー、かまどやピザ窯まであって、子供のワクワク要素満載、大人も童心に帰れる素敵なところでした。

私にとっての今回の登山テーマ（大人になった今、山に登ってみたら楽しいだろうか？）の自分としての解は、「一人でやろうとは思わないけど、皆で登ると楽しい！」というところです。皆さんもぜひ、次回ご参加ください！

10/15

## 2019 年度 新建福岡支部総会を開催

夏の建まちセミナーも無事に終了し、50周年に向けて再出発の福岡支部ですが、次年度も元気な支部として活動できるように、たくさんの人に出席いただいて支部総会を開催しました。

今年は、夏の「建まちセミナー in 福岡」の大成功もあり、新たな会員を迎えての盛り上がりの総会となりました。また来年もみんな元気で仲良くさまざまな活動をして参りましょう！



11/12

## 50周年にむけて 「創設メンバーとの懇談会」を行いました

懐かしい写真や年表を見て、時間が経つのもあっという間でした。初参加の方も参加されて、充実した時間でした。最後には故永橋さんのビデオを拝見して、冥福をお祈りしました。



11/12(火)夜、風土計画にて、50周年に向けての「創設メンバーとの懇談会」を、創設メンバー3名、中堅メンバー5名、新人3名、入会前1名、計12名にて行われました。

それぞれの自己紹介から始まり、今年7月に行われた「建築とまちづくりセミナー2019in 福岡」で作った、新建福岡の歩みがわかる年表を元に、創設メンバー3名から、設立当初の活動について、根掘り葉掘りうかがいました。

創設メンバーに取っては懐かしい話でも、新人メンバーに取っては「???」や「!!!」となるような話が飛び出したり、今では教科書に出てくるような大御所建築家が若手の頃、講演に来ていただいた時の話があったり、話はあつちに飛びこちに飛びしながら、ビールとワインを片手に、乾き物と懐かしくも驚きの話をつまみに、2時間程うかがう事ができました。

それでも、約50年近い歴史は、一晩では語り尽くせなかったもので、不定期だそうですが、次回もあるようなので、今回参加できなかった方はぜひご参加下さいませ。

あなたの知らない新建福岡の話を聞ける事、間違い無しです!!

(報告：大野幸代)



川内さんと内田さん

2/4

## 50周年にむけて 「建築を知る会 2020」～「建まち 2020年1月号」を中心に～

昨年の『建まちセミナーin 福岡』以来、ご縁が出来て例会に参加させていただきました。

建築や街づくりの専門家ではない旅行屋なので、正直戸惑いもありましたが、旅行屋として世界を見て感じた日本はどうして大切にしてきたものをあっさり捨ててしまうのだろうという疑問、インバウンドを増やそうといいながら日本の良さを無くしてしまう魅力のない施策に対する憤り、新建の取り組みに共通するものがあるかもしれませんね。

私の生まれ育った藁拭きの家は不便で隙間風が吹くあばら家であったがどこか落ち着き、ぬくもりのある家でした。

人の生活が自然の近くに生きづいていたからかもしれない。

(報告：古賀勇)



### 速報！大牟田市庁舎本館 解体方針撤回

福岡県大牟田市が、国登録有形文化財の庁舎本館を解体して新庁舎を建設する方針を事実上白紙に戻し、本館の保存・活用を含めて再検討する意向を固めたことが、5月に報道されました。

解体案を白紙に戻し、コンサルを入れて民間活力の導入で市民の負担が少ない方法で本館の保存活用を検討する方向が模索されているが、コロナ被害救済のため、6月議会でもコンサルの費用の予算化はなかったとのこと。

大牟田市庁舎本館の保存活用を目指す取り組みについて、新建福岡支部から声明を提出することを検討しています。



8 / 31

## 西日本ブロック会議 アマカスに集合した福岡支部会員がテレビ会議で参加



昨年すでに ZOOM  
を活用していたん  
ですね



8月31日(土)10:00~17:00、大阪支部主催で西日本ブロック会議が催されました。参加者は岡山、大阪、京都、奈良など総勢20名ほど。福岡支部からは6名がZOOMによるネット参加を試みました。

図書館問題研究会の巽さんをお招きしての講演の後は、各支部の地域の状況や活動報告を交換。ネット参加では接続や音声などの面で若干の課題も見えましたが、遠距離支部間のコミュニケーションツールとして十分に使えることが確認できたと思います。

夕方お開きの後は、大阪は引き続き会議の場所で、福岡は居酒屋へ移動してネット飲み会にも挑戦。楽しいひと時を過ごしました。

11 / 16~18

## 第32回全国大会 in 千葉 福岡支部から片井・大坪・鹿瀬島・巻口・古川学で参加してきました

11/6(土)12:00~20:40

・記念講演

「西山卯三と草創期の新建築  
家技術者集団・断片」

中島明子氏

「創宇社建築会と建築運動の  
出発」

佐藤美弥氏

・全国大会 全大会・分散会

・新建賞発表

・交流会

11/17(日)9:00~16:50

・全国大会 全大会

・常任幹事会

・第1回全国幹事会

11/18(月)

・見学会(福岡支部は不参加)

私にとっては初めての全国イベントへの参加でした。以前から、支部の皆さんより、全国に行くと新建の奥深さが分かると言われていましたが、正にその通りで、大変刺激的な2日間でした。

最初の記念講演では、西山卯三氏について、とても語り切れないとの前置きの下、その思想や功績とともに、魅力的な人間性や、戦争体験と氏の生き方との関係、亡くなる直前の姿などが、直接の弟子である中島明子さんならではの切り口によって語られ、教科書では得られない貴重なお話をたくさん聞くことができました。

2つ目の記念講演では、「創宇社建築会」の活動を中心に、建築運動の先駆けとなる人々の思想や活動について、そして、戦後の新建築家技術者集団発足につながるNAUの動きや、これからの建築運動についての話などもあり、大変勉強になったと同時に、これまで、ほとんど意識していなかった日本の近代史の中での新建の位置付けのようなものを考えるきっかけとなりました。



本大会(全体会)では、建まち誌10月号の議案や決算・予算案に対し、一言一句にまで及ぶ具体的な修正案が出たり、今後の新建活動の根幹に関わるような目標の掲げ方についての意見が出されたり、はたまた「新建」の名称についての意見が出たりと、広く深く議論される様を目の当たりにし、これが正に民主主義ということなのだろうと感じました。

全体会前の分散会では、各地域の支部活動についての報告も多く、会員減によって活動が厳しくなっている等の厳しい状況の話もあった中、ブロック会議による広域な活動の成果や、愛知支部などで若い技術者を支部の会員で支えるなどの活動の結果、若い会員が増えている等の報告が印象的でした。

また、初日夜の交流会では、富山や関西の支部の方々のお話を聞くことができ、皆さんの日常のお話を聞く中で、新建以外での人のつながりを広げることも、新建の底上げにつながる場合があるといった話などが心に残りました。

私自身は、代議員という事で、全ての議案に「賛成」と元気よく手を上げるだけに終わってしまいましたが、多くの刺激を受け、今後の活動にも新たな気持ちを持たせていただいた全国大会でした。



(報告:古川学)

## 本大会で書記を担当した巻口さんからのレポートです

2年前に初参加した大阪の全国大会では、第1日目だけの参加であり今回の千葉の全国大会で2日間フルで初めて参加することが出来ました。

記念講演では西山卯三氏の貴重な話と新建築家技術者集団の発足につながる経緯を聞くことができ、私自身が建築運動や新建について良く分かっていませんでしたので、新建に対して更に興味が湧き、これからもっと知りたいと思えるきっかけとなりました。

肝心の本大会ですが、書記という役を担っていたこともあり、耳をダンボにして聞き取りました。ただ議案の内容が大変多くどの内容も大変重要である事は理解出来たのですが、全体会の経験がこれまでなかったせいもあり、各支部から多数の会員が揃って長時間、議案の一言一句の文章訂正を行っているという印象が強い会議でした。議案の方は、会員の置かれている立場の違いからそれぞれこだわっている部分も違っており、未熟者の自分からすると色々な課題を深めるのに大変勉強になった面と、どうしても細かい部分に話題が進むため大局的な動きが分かりにくくなってしまった感があります。

それでも参加者が思いのままに語られる言葉を、常任幹事会で整理した後にまた全体会にて結果を報告するという形式で、常任幹事の皆さんには多大な負担が掛かっておられるだろうけれど、とことん民主主義的な会だとも感じました。

大会議案修正版を1月の建まち誌に掲載するとの事で、文章に残すためには様々な情勢を踏まえた活動方針を数多く残す必要がある事も理解出来ました。10月号に議案書を掲載する前にも多大な調整があったことと想像できますし、今後2年間の活動方針を固める会議の熱気も今回体験できました。関係の皆さま、ありがとうございました。

ただ入会間もない人間が感じたこととして、「で、新建とは具体的に何をやるの!」というのが、逆に見えなくなってしまいましたので、全体会としての記録は建まち誌にきちんと残すとして、最優先する方針を分かりやすく絞り込んで示していただけたらとも思いました。でも、これは各支部、各個人の置かれている立場も違い、実際には全体で絞り込むのは困難なことかもしれません。新建憲章に添い、今回の活動方針を各々がそれぞれの立場で実行する為の基本方針だったのかなとも思いますが、初参加で全ての議案に何も分からず「賛成」と手を挙げただけになった私ですのでご容赦ください。



会場（和洋女子大）よりスカイツリーと富士山を望む

3日目の見学会には残念ながら参加できませんでしたが、分散会や交流会で他支部の方と沢山話が出来、幹事会で会員同士のつながりを濃くする取り組みや、食事の場でとことん会員を知る会をしている支部の話なども聞け福岡支部の方にも伝えたいと思い、先日の幹事会で早速伝えることも出来ました。今回色々な場所で活躍されてある会員の皆さんの話を聞いて、私の仕事は新建ではイレギュラーとも感じていましたが、仕事ではない部分(方向性や想い)で共感しあえてることに気づけ、これから新たな希望が見えた全国大会でした。(報告:巻口義人)

突如あらわれた新型コロナウイルス。生活に対する考え方が一変した方が多いと思います。ただ、このコロナ渦で、**今回1つの武器を得ました。「Zoom」です。**新建福岡支部は、このツールも活用して、定例会や幹事会を開催していきたいと思っています。

遠方の方にも参加してもらいやすくなり、会員交流も深められればと思います。まだ課題もありますが、少しずつ慣れていきましょう!



### 編集後記

皆さまっ!決して言い訳は申しません。コロナのせいでもありません。単に私がさぼっただけなのです。発行が半年も遅れてしまいました。本当にごめんなさいm( )m 今度会ったら苛めてください。...でもその分、量はちょっと多め? コラ!(大坪克也)

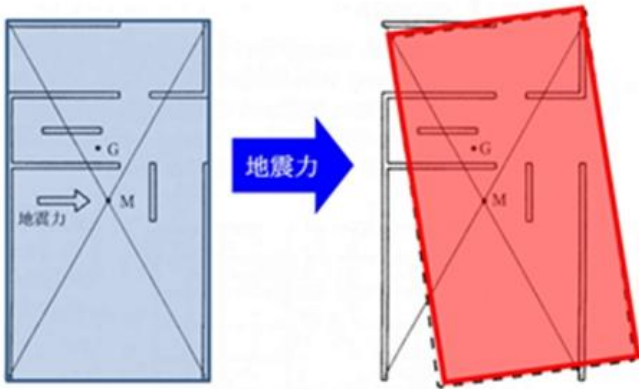
(原稿とりまとめ:大坪 レイアウト:月成)

「在来軸組工法住宅の設計手法」より、トピックスを抜粋してお届けします。

## 壁の平面バランスが悪いとどうなる？

耐力壁の配置が平面的に均等でなく、偏った配置になると地震時に“ねじれ”てしまいます。

例えば下図のような南側にビルトインガレージが有る建物は北側に壁が多くなるため、剛心(G)を中心に重心(M)が移動してねじれが発生します



バランスの良い壁の配置は、平12建告第1352号の4分割法によってチェックします。4分割法で満足しない場合でも、ただし書きの規定により偏心率が0.3以下であることを確認すればよいことになっています。

(株式会社川崎構造設計 川崎薫)

## 風のいろ (第四話)

## 小形 ひさみ

### 前回のあらすじ

コペンハーゲンでの学生生活も五ヶ月をきった頃、帰国に合わせ、雅子とヨーロッパ縦断の旅を計画したのりこは、週末のアルバイトを始めるべく、レストランへ面接にきていた。

「学生さん？」

「はい。この夏学年終了後に日本へ帰りますので、それまでの間ですが。」

かつて話聞いていた店は、二ヶ月前にオープンしていた。この店からチボリ公園に向かって3分ほどの、メイン通りに面した中華料理店という。ウェイターの補助で、食事を終えたテーブルの片付けと、セッティングが主な仕事。

面接してくれたのは、その店を任されているという東拓二で、土曜日の夕方からと、日曜日の午後で、早速今週末からと話が決まった。

のり子はその頃、コペンハーゲンの中心地からバスで二十分ほどの住宅地、ヴァンルーサにある一戸建てに下宿していた。

オーナーはのり子を通っているデザインカレッジを卒業、結婚し出産後もインテリアデザイナーとして活躍しているアントと、役所勤めの夫マーク。2階にはマークの妹と恋人、そして、半地下にある十畳ほどの部屋が、のり子のベースキャンピングになっていた。

学生生活と週末のアルバイトで、帰国までの時間が流れて行った。

「北欧に来てから、まだオスローに行っていないので、ムンクの叫びを見てないんです。行かないや、後悔しますよね。」

アルバイト先で仕事前のまかないをいただきながら、談笑中ののり子のその言葉に、隣のテーブルで食事をしていた拓二が顔を上げた。

「のり子さん、ムンク興味あるの？」

面接以降、拓二とは店の地下にあるロッカールームまでの案内をしてくれた時以外は、あまり話を交わすことはないままだったが、その日は、好きな絵のこと訪れた美術館のことと、客の切れた時間を見つけては話をする拓二に、親しみを感じていった。

その日のバイト時間が間もなく終わろうとする時、のり子は拓二のオフィスに呼ばれた。

「お疲れ様。これ、後で読んで。」拓二の手に白い封筒があった。

つづく

